

8月24日 大磯町総合防災訓練を実施します

災害時に備え、積極的な参加を

今年度は、大規模地震が発生し、町内全域に大きな被害が生じた想定し、第一部、第二部と会場を分けて実践的な訓練を実施します。第一部では、発災対応訓練を国府小学校で実施します。また、第二部では、総合防災訓練を大磯運動公園で実施します。

訓練想定

平成20年8月24日(日)、午前8時、神奈川県西部地域を震源とする地震が発生し、その規模はマグニチュード7と推定され、大磯町では震度6強を観測した。

この地震で、町内全域に家屋の倒壊、道路や橋梁等に被害が生じ、水道(断水)、電気(一部被害)、電話、ガス等の施設にも被害が生じた。また、火災も発生し、負傷者が続出した。

地区拠点参集訓練・避難訓練を実施します

大規模地震の発生を想定し、各地区ごとに、地区拠点参集訓練を実施します。参集(避難)場所については、各地区の会館等です。

なお、国府小学校が、指定避難所として指定されている中丸・馬場・月京・国府新宿の4地区については、国府小学校まで避難する避難訓練を実施します。

※ 地区拠点参集訓練や避難訓練は、大地震等が発生した時に、安全に素早く地区拠点である会館等へ参集(避難)するための重要な訓練です。

この訓練は、町民の皆さんが主体となり、行動することが求められます。日ごろから各家庭で地区拠点の会館等までの安全な経路を確認するなど、事前の準備をしましょう。

発災対応訓練「第一部」

地区拠点参集訓練後、国府小学校で、避難所開設訓練、給水訓練、救護所運営訓練を実施します。

国府小学校が指定避難所として指定されている地区の方、及び近くにお住まいの方々への積極的な参加をお願いします。

総合防災訓練「第二部」

例年大磯運動公園で実施している訓練を、10時30分から実施します。

子どもたちにも好評だった起震車による地震体験や、自衛隊の装備品等の展示や炊出訓練なども行います。関係機関の協力で災害発生対応訓練など、実践に即した訓練も予定していますので、皆さんの参加をお願いします。



▲仮設トイレの設置訓練



▲起震車による地震体験

※「防災行政無線で訓練実施の放送を行います」
防災訓練当日は、午前7時に町内全域に防災行政無線で訓練実施のお知らせを放送します。なお、荒天等で中止する場合にも放送します。



▲初期消火訓練



▲AED操作の実演